

第 81 回母子福祉研修会開催要綱

テーマ：「子ども虐待死の事例から学ぶこと」

～子育てと社会の在り方を考える～

1 開催趣旨

子ども虐待に関する相談対応件数は年々増加しているとともに、虐待による死亡事例は後を絶ちません。こども家庭庁の報告によれば、令和 4 年度には虐待により 72 人の子どもの命が失われました。支援機関との繋がりがあっても関わらず、連携不足等の様々な要因が重なり、適切なサポートに結びつかなかったケースも少なくないことが現状です。その死を決して無駄にせず、救えるはずの命を守っていくためには、実際に発生した事例からリスク要因や対応の留意点を学ぶことが不可欠といえます。

本研修では、児童家庭福祉や里親支援に造詣が深く、子ども虐待による死亡事例等の検証にも携わっておられた櫻井奈津子氏をお招きし、事例における問題点の分析や、支援者に求められる視点についてお話いただきます。また、地域における社会資源の 1 つとして、様々な課題を抱える母子世帯の支援を行う「母子生活支援施設」を紹介し、子どもの安全や家族の幸せが守られる社会の在り方についてみなさまと考える機会といたします。

2 主催 神奈川県社会福祉協議会 母子生活支援施設協議会

3 講師 和光大学 現代人間学部心理教育学科 非常勤講師 櫻井 奈津子 氏 (元 和泉短期大学児童福祉学科 教授)

4 開催日時・会場

日時：令和 7 年 2 月 10 日 (月) 午後 2 時～4 時 (*受付は午後 1 時～)

会場：横浜市社会福祉協議会 4 階ホール

横浜市中区桜木町 1-1 (アクセスは申込書をご確認ください)

(公共交通機関 / 横浜市健康福祉総合センター内 JR・市営地下鉄 桜木町駅 徒歩 2 分)

5 研修対象者

民生委員・児童委員、保護司、母子生活支援施設、福祉事務所、保健福祉事務所、児童相談所、女性相談所、その他関係機関・団体の職員等

定員：先着 260 名

定員に達した場合はお断りする場合がありますのでご了承ください。その際は 1 月 17 日 (金) までにご連絡させていただくとともにホームページで周知します。

6 申込方法等

- (1) 申込方法：申込用紙(本会ホームページにも掲載あり)にて、事務局あてファックス又は郵便・メールで送付してください。
- (2) 申込期日：令和 7 年 1 月 17 日 (金) 必着

担当：(福)神奈川県社会福祉協議会 福祉サービス推進部 関

電話 045-534-5662

FAX 045-312-6302

E-mail sisetu@knsyk.jp

本会ホームページ URL <https://www.knsyk.jp/>